



無料法律相談所開設

次のとおり無料法律相談所を開設します。金銭・不動産などでお困りの方はお気軽にご相談ください。

◆日時 2月20日(水)

午後1時～午後4時

◆場所 余市中央公民館2階

◆定員 6人

(1人の相談時間は30分)

【申込・問い合わせ先】

余市町役場 総務課

TEL 21-2112

※ご利用される方は、事前に申し込みが必要となります。

各種自衛官を募集します

自衛官候補生(男子)、予備自衛官補(一般・技術)を募集

しています。

応募資格等の詳しい内容はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

TEL 0134-22-5521

サクラマス船釣りは

ライセンス制です

後志管内でのさくらます船釣りは、船舶ごとにライセンスの取得が必要です。

ライセンスを取得している遊漁船・プレジャーボートは章旗を掲げていますので、さくらますを目的に船釣りをされる方は、必ずライセンス取得船に乗船してください。

◆ライセンス取得方法

(1)申請に必要な書類

①申請書、②船舶検査証書の写し、③海技免状(小型船舶操縦士免許)の写し、④漁港の係留施設使用許可証又は使用許可申請書の写し、⑤協力金に係る納入証明書の写し

(2)提出先

後志管内さくらます船釣りライセンスト制実行協議会事務局

※団体に加入の方は加入団体を通じて提出してください。

(3)申請期間

2月1日～4月15日

※受付日によって船釣りの開始時期が異なりますのでお問い合わせください。

◆採捕期間

3月1日～5月15日

◆取得対象者

遊漁船業者、プレジャーボート所有者及び漁業者で、期間中、船釣りによりサクラマスを採捕する方

◆採捕制限

日の出から日没まで、1人1日10尾以内

【問い合わせ先】

後志管内さくらます船釣りライセンス制実行委員会事務局

TEL 0134-22-5138

2月7日は北方領土の日

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

道では、「日魯通好条約」署名の日(1855年2月7日)を記念して定められた2月7日の「北方領土の日」を中心に1

月21日から2月20日までを「北方領土の日特別啓発期間」と定め、全道各地においてさまざまな活動を展開しています。

私たち一人ひとりが北方領土問題を身近な問題としてとらえ、返還要求運動に一人でも多くの参加と協力をお願いします。

後志総合振興局地域政策部総務課

今月の納税

納期内完納にご協力ください

国民健康保険税
第8期・納期限
2月25日

お詫びと訂正

広報しゃこたん1月号(No.613)号21ページ「積丹観光協会フォトコンテスト」の作品タイトルに誤りがありました。

お詫びして訂正します。

グランプリ井端順司さんの作品
(誤)「氷に挑む」
(正)「氷壁に挑む」

準グランプリ柴田紀子さんの作品
(誤)「出 船」
(正)「出 漁」

わが家のめんこちゃん

今月は平成24年2月生まれのお子さんです。

あい か
川野 愛佳ちゃん
(2月5日生・美国町)



最近、お兄ちゃんと遊べるようになって、追いかけられると喜んで必死に逃げます。絵本を見るのも好きです。

「優しく、相手の気持ちができる明るい元気な子に育ってほしいです。」
(洋介さん・みづえさん)

ゆ う
福島 勇空くん
(2月3日生・美国町)



歌を歌うと喜んで手をパチパチしたり、お兄ちゃんと追いかっこをしてキャーキャー走り回っています。

「元気でたくましく、思いやりのある優しい子に育ってほしいです。」
(亜明さん・奈緒さん)

2013 しゃこたん 夢あかり

温かく優しい光りを一緒に灯しませんか

・期 日 2月9日(土)
・点火時間 午後5時町内一斉

【問い合わせ先】
積丹町商工会 (TEL 44-2011)

積丹いろいろ

積丹の

山・川・海でつながるいのちの輪(その4)

■山(森)の栄養■

わたしたち生き物を支える栄養(食物)は、その始まりすべてが太陽と植物から生産されています。光合成は、植物が太陽の光を得て水と二酸化炭素から有機物(炭水化物)をつくりあげるいとなみです。植物たちはこのほかに、根から窒素やリン、ミネラルなどの栄養塩を吸収して、葉や枝、幹や根をつくりあげるのです。これが植物の生長です。生長が盛んな季節は、春から夏です。

一方、常緑針葉樹などの一部の植物たちをのぞいて、ほとんどの植物たちは秋に葉を落とし、枯れたりします。これらの落葉・落枝は、地上に蓄積されることになります。このままでは、森や草原は枯れた落ち葉や枝でいっぱいになってしまうことでしょう。

しかし、毎年雪がとけた地表

には、落葉はあまり見当たりません。いったい、どこへいったのでしょうか。

その答えは、落ち葉が微小な生き物たちによって細かく砕かれ、分解され、やがて栄養塩に変わるからです。森や林の地面そして地中には、たくさん数の、さまざまな種類の生き物たちであふれています。たとえば、地表にはトビムシやワラジムシ、地中にはミミズやダニ、線虫のなかま、アメーバやバクテリアなどなど、多様な生き物が住んでいます。これに、菌類(カビ・キノコのなかま)を含めて、土壤生物と呼んでいます。土壤生物は光合成により生産された有機物を、ふたたび植物が利用できる栄養塩に変える役割を果たしているのです。

このようにして毎年、森の栄養は蓄えられ、翌シーズンに利用されます。

今月の担当は...



地域おこし協力隊
環境生態系保全技術指導員
河村 博

■海の栄養■

海にも植物が繁栄しています。海岸の岩や石に生い茂る赤ソメコンブやワカメなど海藻と呼ばれるグループ、そして顕微鏡でしか見ることができない珪藻などの植物プランクトンのグループです。いずれも陸上の植物と同じように光合成をおこない、海水中の栄養塩を利用して生長します。海の栄養は、そこに住む動植物の死骸やフンが原料になります。これらは、エビやカニなどの海底の生き物やバクテリアなどの海水中の微小な生き物により砕かれ分解され、ふたたび栄養塩として海の植物たちに利用されるのです。

「ちよつと、待ったあゝ。」「海の栄養はこれだけなのですか? このほかにもあるんじゃないですか?」「たとえばよく言われるように、川からも栄養が海

にそそがれているんじゃないんですか?」

■山(森)と海をつなぐもの 川の役割■

サクラマスサンクチュアリセンターでは、昨年の2月から現在まで川から海に、どのような種類の栄養が、どの時期に、どれくらい、海にそそがれているか調べることにしました。この調査は東しゃこたん漁協積丹地区青年部、㈱エコニクス、積丹町が協同で取り組みました。その結果、人の活動の影響がない森だけの余別川から流れ下る栄養は、夏の窒素、リン、ケイ素の濃度が海水(沿岸)のそれらより高いことが明らかになりました。

また、窒素やリンの濃度は川の流量が増大する、融雪増水期および夏の強雨のとき一気に増加することも分かりました。

確実に川から海へ、森の栄養が供給されているのです。川は森と海をつなぐ血管の役割を果たしています。これらの調査結果は、いずれ機会を得て町民の皆さまにお示ししたいと考えています。

■積丹の森・川・海をつなぐ りを基盤にしたくらし■

積丹町には、山(森)、川、海にめぐまれた自然があります。またこれらの自然地域は、積丹岳や余別岳の分水嶺を境にして、ひとつの町で完結しているエリアです。光合成を源にする自然は、さまざまな生き物たちのつながりで循環するいとなみです。町で人が生活するために、この循環を壊さないように上手に自然を利用・活用することが重要になってきます。余別川や積丹沿岸域で得られる科学的な調査資料は、わたしたちが上手に自然を利用するための指標になると言えます。



沿岸の調査の様子：水深1mごとに水温と塩分濃度の測定

2月のこよみ

5(火)	◆てんとうむし教室 (午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:30~15:30 海洋センター)
6(水)	◆日司地区第2回成人学級「軽スポーツ」 (18:30~ 日司小学校)
7(木)	●住民健診 (5:00~6:00 野塚地区ふれあい交流館) ●住民健診 (7:30~9:00 総合文化センター)
8(金)	●住民健診 (5:00~9:00 総合文化センター) ◆入舸地区第2回成人学級「料理づくり」 (18:30~ 入舸会館)
9(土)	◆第7回少年教室「雪遊び」 (13:00~ 積丹町商工会) ●しゃこたん夢あかり (17:00~)
12(火)	◆てんとうむし教室 (午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:30~15:30 海洋センター)
15(金)	◆てんとうむし教室 (午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:30~15:30 海洋センター)

「◆」は、別に参加者募集のお知らせをします。
※都合により日程が変更になる場合がありますので、
I P 電話や回覧などでお確かめ下さい。

17(日)	◆第2回親子ふれあい塾「読み聞かせほか」 (10:00~ 総合文化センター)
19(火)	◆てんとうむし教室 (午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:30~15:30 海洋センター)
20(水)	●乳幼児健康診査・健康相談 (10:00~ 総合文化センター)
21(木)	◆余別地区第2回成人学級「レクリエーション・軽スポーツ」 (18:30~ 余別小学校)
22(金)	◆てんとうむし教室 (午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:30~15:30 海洋センター)
23(土)	◆野塚地区第2回成人学級「三世代交流」 (10:00~ 野塚地区ふれあい交流館)
26(火)	◆てんとうむし教室 (午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:30~15:30 海洋センター)
28(木)	◆介護者元気教室 (11:00~14:00 総合文化センター)

文芸だより

— 2月の俳句 —
(美国踏青俳句)

海鳴りのふとこころに住み三平汁
老二人の買物多き根雪かな
すれ違ふブーツの先に初時雨
三つ目の重石に味たつ飯寿し漬
暖をとる夫より潮の香ゆらゆらと
十二月パーマをかける車椅子
商に羽織る形見のちゃんちゃんこ
オンザロックに吹雪の夜を眠りけり
冬うらら雄冬岬の迫りけり
屋根からの落雪一気に川へかな
ねぎしゃぶのふつつつと彩あがりけり
防波堤の灯り越へくる冬の波
コート手にゆく久々の冬のうらら

成田智世子 佐藤久子 藤原わ子 戸来和子 山口笑子 東美知 入江幸子 菊谷知子 河岸悟郎 河岸崇子 小寺猛 山崎美枝子 土沼清

ふるさと応援・寄付金 大平源一 様 (札幌市) (氏名のみ公表)
匿名希望 10,000円
匿名希望 20,000円
ご協力ありがとうございました

善意に感謝します 社会福祉法人 積丹町社会福祉協議会

宮川順子 様 (美国町) 30,000円
後藤新一 様 (余別町) 30,000円

◆ し尿収集の日程・2月 ◆

日(曜日)	地 区	日(曜日)	地 区	日(曜日)	地 区
19日(火)	余別・来岸	21日(木)	野 塚	27日(水)	日 司
20日(水)	来岸・西河	26日(火)	野 塚	28日(木)	日司・入舸

＋ 2月の余市管内休日当番病院等 ＋
診療時間 午前9時～午後5時

日(曜日)	医 療 機 関 名	住 所	電 話 番 号
3日(日)	よいち北川眼科医院	余市町黒川町	22-1308
10日(日)	池田内科クリニック	余市町黒川町	23-8811
11日(月)	黒川町整形外科クリニック	余市町黒川町	22-2447
17日(日)	森内科胃腸科医院	仁木町北町	32-3455
24日(日)	よいちクリニック	余市町山田町	21-4570

※受診される方は、あらかじめ病院等に電話確認をお願いします。

交通安全はみんなの願い

(ゼロ)
死亡交通事故 0 の日

《後志第1位》
《全道第3位》

4,522日達成
(平成25年1月1日現在)

人のうぶき

世帯数/1,236世帯 (+3)
人 □/2,451人 (+3)
男 /1,143人 (+3)
女 /1,308人 (±0)

●転入/5人(+4) ●転出/2人(-3)
●出生/2人(-1) ●死亡/2人(±0)

平成24年12月31日現在、()内は前月比

おくりやみ(死亡)
後藤 堀合 飯田 松葉
千エ 保雄 愛樹
89 75 裕和 藍淳
歳 歳 美矢 子一
余別 入舸 余別 婦美
町 町 町 町

慶 弔 録

ここにちよきく(出生)

なまえ おうとん おかあさん とうり